本院の放射線科に通院中の患者さまへ

当院では、「肺動静脈奇形の診断における ultra-short echo time MRI の有用性評価」という臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の画像データを再解析し，肺動静脈奇形の診断における ultra-short echo time MRI（UTE MRI）の有用性を評価するものです．UTE MRI は造影剤を用いない MRI の撮像法の一種であり、肺病変の評価のために通常の診療で行われています。また、当院では、肺動静脈奇形の治療を受ける予定のすべての患者さんに UTE MRI が行われています（MRI が撮像できない方を除く）。この研究の計画書や研究方法に関する資料は入手、閲覧が可能です。

【対象となる方】 2016 年 6 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日の間に、肺動静脈奇形の評価目的に CT と UTE MRI（1.5 テスラ装置または 3 テスラ装置）が撮像された方を対象とします。

【研究課題名】肺動静脈奇形の診断における ultra-short echo time MRI の有用性評価

【研究責任者】 自治医科大学附属さいたま医療センター放射線科　湯澤　寛尚

【目的】肺動静脈奇形の診断における ultra-short echo time MRI（UTE MRI）の有用性の評価を目的としています。この研究の結果からは、肺動静脈奇形の診断や治療後の経過観察における放射線被爆のリスクを低減させられるなどの臨床的意義が期待されます。

【研究資金・利益相反】 本研究は当該施設の研究費で行われており、特定の企業などからの支援は受けておりません。 「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の関係を含みますが、 本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）は発生しません。

【利用するカルテ情報・資料】
年齢、性別、既往歴、CT および MRI 画像

【研究期間】倫理委員会承認後より 2022 年 3 月 31 日まで(予定)

【研究の参加等について】
本研究へ臨床データを提供するかしないかは患者さんご自身の自由です。従いまして、本研究に臨床データを使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者さんの臨床データは研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患

者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。患者さんの臨床データを使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の研究責任者までお申し出下さい。

【個人情報の取り扱い】
お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究終了後 5 年間保存いたします。

【問合せ先】
本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。 御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021 年 12 月 31 日までの間に下記の連絡先までお申出ください。対象の方が未成年の場合には、保護者などの代諾者の方のご意思を尊重いたします。この場合診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

自治医科大学附属さいたま医療センター放射線科　湯澤　寛尚（ゆざわ　ひろなお）
電話 048-647-2111(代表)　内線(2610)

【苦情の窓口】
自治医科大学附属さいたま医療センター総務課
電話 048-648-5225